

教育現場で思うこと(十二)

成末 肇士



「中学生による殺人」「非行」「いじめ」「おやし狩り」等々十五歳以下の子ども達の問題行動に、世の大人たちは頭を痛めています。そして、色々な提言がなされています。一店でナイフの販売を規制したらよいとか、学校に警察力をもっと積極的に導入しろとか「学校で持ち物検査をすべきだ」とか。

大人はどうして短絡な主張をするのでしょうか。子ども達の姿は大人社会を写し出した鏡です。大人が変わらなくて、どうして子どもだけが変わるのでしょうか。

文部大臣の諮問機関である中央教育審議会(中教審)は、「21世紀を展望した我が国の教育の在り方について」と題して平成八年七月第一次答申を、平成九年六月第二次答申を出しました。そして、再び文部大臣の諮問を受けて、今年三月「幼児期からの心の教育の在り方について」の答申を、文部大臣に提出しました。

この中教審の会長は現在の文部大臣の有馬朗人さんです。すこし長くなりますが、これ等の答申を簡単に紹介します。これからの教育制度は、これ等の答申に従って動き始めています。

それに種々の教育論議の中心となるものですから。

「21世紀を展望した、我が国の教育の在り方について」の第一次答申。

①「これからの教育は『ゆとり』の中で『生きる力』を育成することを大切にすべし」

「生きる力」とは、自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する能力。自らを律し、他人と協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性とたくましく生きるための健康や体力をい

②「いじめ、登校拒否の問題への取り組みが重要」その解決のために『社会の同質志向』を排除して、個性を尊重する態度や、価値感を育成することが重要。家庭、学校、地域社会が手を携えて取り組むことが不可欠。家庭では、善悪の判断などの基本的倫理観を養うことが必要。地域では、見て見ぬ振りをするのではなく、よその子どもでも注意するよう、みんなで協力し、地域ぐるみで取り組むことが必要。学校では、子どもたち一人

一人を大切に、子どものよさを伸ばし、存在感や自己実現の喜びを実感できるようにすることが必要。

③「学校教育は、『生きる力』の育成を基本とし、知識を教え込む教育から、自ら学び、自ら考える教育へと転換する。教育内容を厳選する。『学校は『ゆとり』のある教育環境で『ゆとり』のある教育活動を展開。教育内容を基礎・基本に厳選し、それを一人一人が確実に習得できるようにする。一人一人のよさを見だし、伸ばしていく。

④「教育の出発点であり、基本的な倫理観を養い、しつけを行う場である家庭の教育力を充実させることが必要。」家庭で本来果たすべき役割は、基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやり、善悪の判断などの『生きる力』の基礎的な資質や能力の育成である。家族がそろって一緒に過ごす

時間が持てるよう、社会全体に『ゆとり』を確保することが重要。『ゆとり』の中で、母親、父親、さらにはおばあちゃん、おじいちゃんが、愛情をもって子どもと触れ合うとともに、『生きる力』を育てていくことが大切。特に、父親には家庭教育に対する責任を自覚し家族と一緒に過ごす時間を確保してほしい。企業には父親が家族と一緒に過ごす時間を確保できるように協力を望む。

⑤「社会体験、自然体験、などを豊かにするため、地域社会における教育を活性化することが必要。」家庭や学校や地域社会の連携が重要。

⑥「学校五日制は完全実施を目指す。『ゆとり』を確保し、『生きる力』を育むため21世紀初頭を目的に完全実施を目指す。⑦「時代を超えて変わらない価値のあるものを大切にするとともに、国際化、情報化、科学技術の発展、環境問題等に対応した教育を推進。」

以上が第一次答申の概略です。

インドネシア(ジャワ・バリ島)旅行記(三)

高崎 壽郎

ジャカルタの街

ジャカルタはインドネシア共和国の首都で、政治経済中心の街である。人口は約一千万人で、シンガポールと並ぶ東南アジアを代表する国際都市。

そして、街の表通りは近代化の進む発展途上の国らしく活気に満ちていた。数々の高層建築物が背の高さを競い合っている。特に目立つのは銀行が多いこと。市の中心に、市民憩いの場になっているムルデイカ広場があり、そこに高さ一三七mの独立記念塔がある。昭和二〇年(一九四五年)八月十七日が独立記念日。塔の内に歴史博物館があり、小中学生らしい一団が見学に来ていた。

働く人達の出勤は朝が早く、官公庁は八時会社は八時半のこと。通りは、日本産の車が大半で走っている。圧倒的に多いのはオートバイ。タクシードも色々で、我が国で見られるような

一人を大切に、子どものよさを伸ばし、存在感や自己実現の喜びを実感できるようにすることが必要。



③「学校教育は、『生きる力』の育成を基本とし、知識を教え込む教育から、自ら学び、自ら考える教育へと転換する。教育内容を厳選する。『学校は『ゆとり』のある教育環境で『ゆとり』のある教育活動を展開。教育内容を基礎・基本に厳選し、それを一人一人が確実に習得できるようにする。一人一人のよさを見だし、伸ばしていく。

④「教育の出発点であり、基本的な倫理観を養い、しつけを行う場である家庭の教育力を充実させることが必要。」家庭で本来果たすべき役割は、基本的な生活習慣、生活能力、豊かな情操、他人に対する思いやり、善悪の判断などの『生きる力』の基礎的な資質や能力の育成である。家族がそろって一緒に過ごす

時間が持てるよう、社会全体に『ゆとり』を確保することが重要。『ゆとり』の中で、母親、父親、さらにはおばあちゃん、おじいちゃんが、愛情をもって子どもと触れ合うとともに、『生きる力』を育てていくことが大切。特に、父親には家庭教育に対する責任を自覚し家族と一緒に過ごす時間を確保してほしい。企業には父親が家族と一緒に過ごす時間を確保できるように協力を望む。

⑤「社会体験、自然体験、などを豊かにするため、地域社会における教育を活性化することが必要。」家庭や学校や地域社会の連携が重要。

⑥「学校五日制は完全実施を目指す。『ゆとり』を確保し、『生きる力』を育むため21世紀初頭を目的に完全実施を目指す。⑦「時代を超えて変わらない価値のあるものを大切にするとともに、国際化、情報化、科学技術の発展、環境問題等に対応した教育を推進。」

以上が第一次答申の概略です。

我が国の三分の二の広さの土地に、約一億の人達が生活している。約一億から驚きである。

わすか一日の観光だったが、ジャカルタは活気があるが、貧富の差のはっきりした街」という印象を私は受けた。



九月町内各種団体行事予定

- 小学校(幼)
- 始業式 一日
- 集金日(幼) 四日
- 水泳記録会 七日
- 集金日 八日
- 身長・体重測定日 二〇・二一日
- 深町各種団体長会議 二〇日
- 祖父母参観日 二一日
- 秋季運動会 二七日
- 町内会関係
- 町民運動会(釜釜) 二七日
- 遊歩道草刈り(上) 六日
- 女性会
- 町民会館清掃奉仕 六日
- 親睦会 十一日・十五・二十日
- 尚寿会
- ゲートボール大会 三日
- 8020いい歯の表彰 八〇歳でも自分の歯(〇本以上老人を表彰する制度)。

特別養護老人ホーム
「サンライズ大池」着工予定
当地に建設予定の特別養護老人ホーム、「サンライズ大池」の建設予定が決まりましたのでお知らせします。

造成工事 H10年9月中旬着工
建築工事 H10年12月中旬着工
営業開始 H12年2月 予定
尚、工事に伴う交通安全には特別配慮を申し入れております。

テレビ漫画「ささえさん」
「くれよんちゃん」
「ドレミファどーなっつ」
を楽しんでる。一向に歳をとらぬささえさんには、今の日本家庭に忘れられた温かさがある。ドレミファのミドはスキだ。▼ドラエモン不思議なポケットから飛び出す魔法の数々は、科学文明の未来を占うようだ。「のびた君」や「すねお・しずかちゃん」は近所のどこにでもいる子どもだろう。わんぱく児ジャイアンも愛すべき憎まれっ子イアンに比べ「くれよんちゃん」は異質である。この画面に子どもの夢や想像をかきたてるものがあるだろうか。謹厳さをテレビ漫画に要求する積りはないが、観たい漫画の部類には入らぬ、と昭和一人人間は思うのだが、どなたか異論を展開してほしい。▼ついでに書いてテレビに登場するアナでスキなのは、愛子さんに陶子さん。退職金をこれから手にするのであれば、「二人に全部」とも考えるが、現実では茶色の声援を「贈る」しかない。もう一人はクローズアップ現代の国谷裕子。説得力あるあの語り口は、「原稿丸読み」アナ連の相手ではない。

